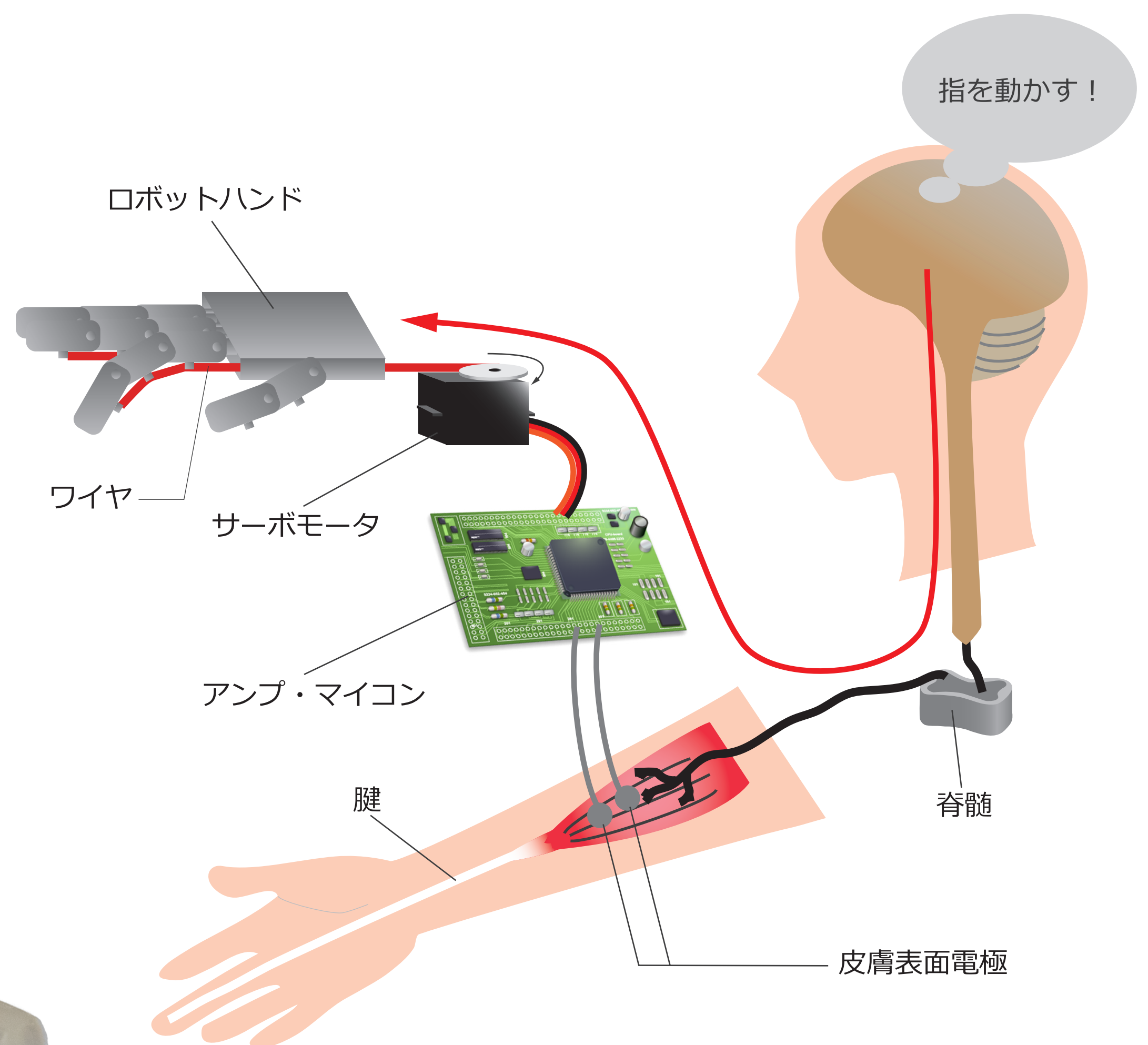
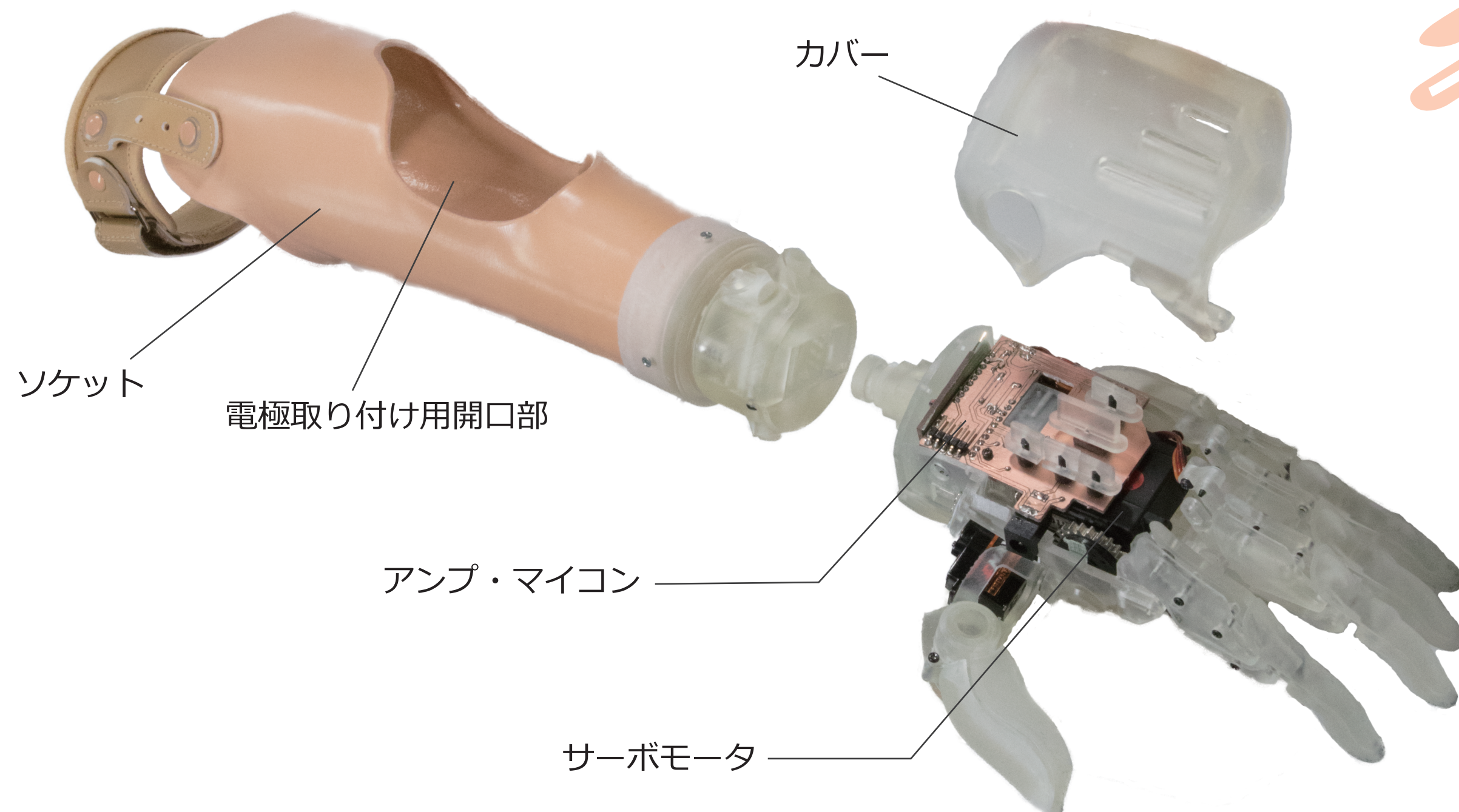


筋電義手。

筋肉が活動するとき、筋細胞から弱い電気信号が観測される。この信号を用いて機器を制御できれば、その機器を意のままに動かすことができる。

私たちは、この筋電計測技術を義手に応用した「**筋電義手**」を開発している。

皮膚の表面上に貼った電極から計測される微弱な電位信号を増幅し、マイコンで識別してサーボモータを制御する。



これまでの数年間にわたる開発の末、ようやく6代目の義手を左前腕部欠損者に実際に装着していただいた。

その評価実験の様子は函館新聞（一面トップ記事）、北海道新聞、Yahoo! ヘッドラインなどで報道され、注目された。

